特集 1

絶対苦手分野にしない 肩関節の画像診断

企画・編集：中田和佳 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児画像診断部

序　説

肩関節は解剖が複雑で，その機能，疾患，撮影方法などを理解して読影することは敬遠されがちです。骨軟部領域を専門としない画像診断医にとっては適切なトレーニングの機会がない，レポートの内容にかかわらず臨床医からのフィードバックがないなどの状況が苦手意識に拍車をかけていると思われます。本特集はすでに肩関節に対して苦手意識のある画像診断医の先生方，これから肩関節の画像診断に取り組む若手画像診断医を対象としました。

胸部や腹部ではモダリティごとの読影の手順がそれぞれの読影医にあるように，本特集を通じて肩関節全体を評価する方法を身につけることを目的にエキスパートの先生方に各項目を担当していただきました。臨床で遭遇する頻度の高い基本的な疾患が繰り返しさまざまな観点から解説されています。エキスパートの先生方の，診断の手順やコツ，必ずチェックすることにしている読影のポイントがちりばめられています。また，関節MR造影（MRアルトロ）については施行しない施設も多いため，通常MRIでの所見が中心となっており，日々の読影の際に参考になると思います。練習帳のようなつもりで活用していただき，自分の読影方法と解説を対比させることで，少しでも肩関節の画像診断に対する苦手意識が少なくなることを願います。

最後に，限られた誌面のなか，本特集の趣旨に沿い，素晴らしい原稿をご執筆いただいた先生方にこの場を借りてお礼申し上げます。

中田和佳

0911-1069/23/紙：￥100/電子：￥200/頁/JCOPY

2026/09/12 18:54:13